

テクニカル・データ

# Fluke 1732 および Fluke 1734 三相電力ロガー



## 主な測定機能

電圧、電流、電力、力率、および電力品質に関連する測定値を自動的に捕捉 / 記録可能

## FLUKE CONNECT® 対応\*

本体でローカルにデータを表示するだけでなく、Fluke Connect モバイル・アプリやデスクトップ・ソフトウェア、またはお客様の施設の WiFi 設備も利用可能

## 電源供給の利便性

測定回路から直接給電が可能

## 業界最高水準の安全性

引込口および下流での測定用の CAT IV 600 V / CAT III 1000 V に適合

**電力ロギングが手近に — 電力がどこで浪費されているかを見つけ、設備の電力使用を最適化し、コストを削減。**

新しい Fluke 1734 三相電力ロガーを使用すると、電力がどこで浪費されているかを簡単に知ることができます。引込口から個々の回線まで、設備内のどこでいつ電力が消費されているかわかります。Fluke Connect® アプリを介して離れた場所からでもチームにアクセスし、データを共有できるため、安全な作業距離を確保しながら、重要な意思決定をリアルタイムに行なうことができます。面倒な防護具の着用、現場への立ち入りやチェックインの手間が省かれます。

設備全体にわたって電力使用をプロファイリングすることで、電力を節約する機会を特定し、対応するための必要なデータが提供されます。新しい Energy Analyze ソフトウェアを使用すると、一定期間の複数のデータ・ポイントを比較することで、電力使用の全体像を把握することができます。これは、電力コスト削減のための最初のステップです。

- **三相をすべて測定：** 3 つのフレキシブル電流プローブが付属しています。
- **包括的なロギング機能：** 20 以上の個別のロギング・セッションを機器に保存できます。実際、測定値はすべて自動的に記録されるため、測定トレンドを見逃す心配がありません。また、ロギング・セッション中やダウンロードする前でも、リアルタイムにデータを確認できます。
- **ユーザ・インターフェースの最適化：** 迅速に行えるガイド付きのグラフィカル・セットアップにより、常に適切なデータを捕捉できます。また、高度な確認機能によって接続が正しく行われているかどうか分かるため、ユーザーの不安が減少します。
- **明るい、カラー・タッチ・スクリーン：** 完全なグラフィカル表示により、分析およびデータ・チェックを現場で簡単に実行できます。
- **ユーザ・インターフェースの最適化：** セットアップをガイド付き画面で簡単に行えるため、正しいデータを毎回抽出できます。また、接続に関する不確かさをインテリジェントな検証機能によって軽減できます。
- **正面パネルまたは Fluke Connect からすべてのセットアップを「現場」で実行可能：** ダウンロードやセットアップのために作業場に戻ったり、コンピューターを電気パネルのところまで持ち運ぶ必要はありません。
- **ロギング機能の完全な統合：** 他の Fluke Connect デバイスを Fluke 1734 に接続して、他機の最大 2 種類の測定パラメータを同時に記録できます。Fluke Connect ワイヤレス・デジタル・マルチメーターまたはモジュールを使用すれば、事実上どのようなパラメータでも利用できます。\*
- **Energy Analyze Plus アプリケーション・ソフトウェア：** 自動レポート機能により、エネルギー消費に関するあらゆる詳細なデータをダウンロード、解析できます。

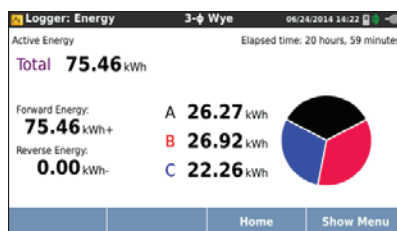
\* 地域によっては販売されていない機種もあります。最寄りのフルーク代理店までお問い合わせください。

## 用途

**負荷調査：** 機器の各部が最小容量および最大容量で稼働しているときにどれだけの電力を消費しているかを知ることができます。新たな負荷を追加する前に回路の容量を確認できます（このプロセスにはさまざまな標準が存在します。たとえば、米国であれば、NEC 220-87 といった規格が推奨されます）。負荷の調査では、回路の許容負荷を超える可能性がある状況や、電力会社との間で合意したピーク需要が適用される状況を知ることができます。便宜のために、一部の負荷の調査では、単に電流だけを測定します。これにより、測定機器をすばやく簡単に設置できます。多くの場合、テスト期間中にあらゆる標準的な負荷状況に直面するように、負荷の調査は 30 日間実行することをお勧めします。

**エネルギー評価：** 省エネルギー機器の正当性を示す目的で、エネルギー消費の量を、消費が改善する前と後で計測

**エネルギー調査：** お客様より度々、エネルギー調査のための測定をどこで行えばよいのかと質問を受けます。答えは、設備内の複数のポイントです。メインの給電線から始め、ここで測定された電力およびエネルギーを電力会社のメーターの測定値と比較して、請求が正しく行われていることを確認します。次に下流のより大きな負荷へと移ります。これらは、引込口の downstream にある電気パネルの定格電流によって簡単に確認できます。多くのポイントで測定することにより、設備全体でのエネルギー使用の全体像を把握することができます。次に、ユーザーからは、エネルギー調査をどのくらい続けられたいのかと聞かれます。これはもちろん設備によって異なりますが、設備の標準的な活動期間と合致する期間にわたって測定することをお勧めします。設備が週に 5 日稼働し、週末は非稼働の場合は、7 日間調査すれば、標準的な状況を把握できる可能性が高くなります。設備が一定のレベルで 24 時間 365 日稼働



1 台で複数の調査を実施可能。調査実施中でも USB または Fluke Connect モバイル・アプリでデータをダウンロード可能

NEC 220 負荷調査に最適

している場合は、メンテナンスが予定されている可能性がある期間を避けさえすれば、1 日の調査で設備を合理的に表すことができます。

設備のエネルギー使用の全体像を把握するために、必ずしも設備のすべての消費ポイントで同時に測定を行う必要はありません。全体像を把握するには、スポット測定を時間帯をずらしながら実施して、その結果を比較することができます。たとえば、標準的な火曜日の午前 6:00 ~ 午後 12:00 の引込口の結果を、設備内のより大きな負荷の結果と比較することができます。通常、これらのプロファイル間には何らかの相関関係があります。

**関連するアナログ測定値のロギング：** エネルギー調査を実施する際に、温度、電圧、電流、または圧力など、関連するアナログ測定値を記録できると役に立ちます。これらの測定値は、動作条件に関する全体的な評価に役立ち、設備の性能データとエネルギー消費を関連付けることができます。これらの測定値を関連付けることで、コスト削減に有効な性能調整を行なうために必要なデータが得られます。Fluke 1734 を使用すると、最大 2 台の Fluke Connect ワイヤレス・モジュールを使用して、これらの測定値を取得できます。パワーおよびエネルギーの読み値に従って、値が自動的に記録されます。



Fluke 1734 で最大 2 台の Fluke Connect ワイヤレス・モジュールを使用することで、アナログ測定値の捕捉が可能

## アプリケーション ( 続き )

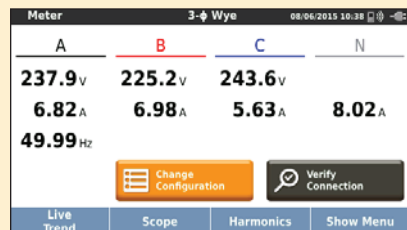
**電力ロギング：** 機器が稼働すると、即座に特定の量の電力がワット (W) またはキロワット (kW) 単位で消費されます。この電力が稼働時間にわたって蓄積され、消費エネルギーとしてキロワット時 (kWh) 単位で表されます。電力会社はエネルギーに対して請求します。電力会社ではキロワット時あたりの標準料金が設けられています。電力会社が、ピーク需要など、その他の料金を設けている場合があります。ピーク需要とは、定義された期間 (多くの場合 15 分または 30 分) における最大電力需要です。

設備内の誘導負荷または容量性負荷の影響を基にした、力率料金が存在する場合もあります。ピーク時需要や力率を最適化することにより、多くの場合毎月の電気料金が減少します。Fluke 1732 および Fluke 1734 三相電力ロガーは、これらの影響を測定して描写する機能を備えており、ユーザーは結果を分析してコストを削減できます。

**負荷調査の簡素化** 電圧接続を行うことが難しい、または現実的でない場合、ユーザーは、簡単な負荷調査機能を使って、電流のみを測定する簡素化された負荷調査を実行できます。ユーザーは、予測される公称電圧を入力して、電力調査をシミュレートできます。正確な電源およびエネルギー調査を行うには、電圧と電流の両方を監視することが必要ですが、特定の状況ではこの簡素化された方法が役に立ちます。

## 一般的なパラメータにすべて対応したロギング機能：

調査に不可欠な三相電力に関するほとんどのパラメータに対応した Fluke 1732/Fluke 1734 では、実効電圧、実効電力、電圧、電圧 / 電流 THD、有効電力、無効電力、力率、有効エネルギー、無効エネルギーなど、多数の測定値を同時に記録できます。Fluke 1732 および Fluke 1734 は、1 年以上のデータ・ロギングが可能な大容量のメモリーを備えているため、エネルギー料金を削減するために最適化が可能な負荷を特定できます。

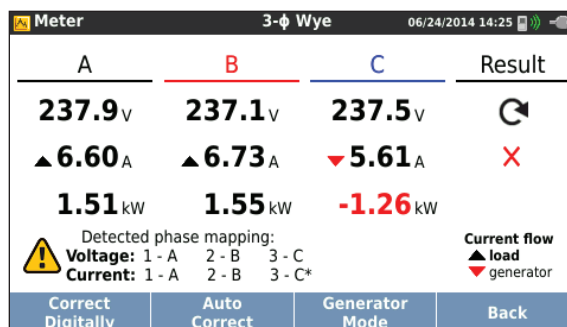


ロギング中は利用できるすべての測定パラメータが自動的に選択されるため、必要なデータを確実に取得可能。初心者でも簡単にセットアップができる

## 使いやすさ

3 つの独立した電流プローブを接続。プローブは自動的に検出され、スケールが調整されます。細くフレキシブルな電流プローブは、狭い場所でも容易に目的の導体に取り付けることができます。また、150 または 1,500 A に簡単に設定できるため、ほとんどのアプリケーションで優れた確度が得られます。絡みにくい、フラットな電圧ケーブルを使用しているため、信頼性の高い接続を簡単に行なうことができます。インテリジェントな '接続検証' 機能を使用することにより、機器が正しく接続されているかどうかを自動的にチェックできるだけでなく、測定ケーブルを取り外すことなく、起こりやすい接続の問題もデジタル補正できます。

電源装置を着脱できるため、測定回路から直接電力を供給できます。電源コンセントを確保する必要も、複数の延長コードをロギングの現場まで引き回す必要もないため、利便性と安全性に優れています。



ほとんどの測定接続に対応したデジタル補正によるインテリジェントな検証機能

使いやすく、あらゆる状況に対応できるデータ・ダウンロード機能を備えています。

- 機器の USB ポートに挿入した USB フラッシュ・ドライブに直接ダウンロード
- Fluke Connect モバイル・アプリおよびデスクトップ・ソフトウェア経由で離れた場所からでも測定内容を確認できるため、安全な作業距離が保たれ、個人用防護具を使用したり、現場への立ち入りやチェックインの無駄が省かれます。
- エネルギー測定データとそれ以外のプラント・メンテナンス・データを集約し、一か所で集中管理できます。

\* 地域によっては販売されていない機種もあります。最寄りのフルーク代理店までお問い合わせください。

## 解析およびレポート機能

ロギング・データの取得は必要な作業の一部に過ぎません。データを入力した後は、有用な情報やレポートを作成することで、組織内や顧客との間で情報の共有が可能になるようにしなければなりません。Fluke Energy Analyze Plus ソフトウェアを使用すれば、そうした作業も想像できないほど簡単になります。強力な解析ツールと短時間でカスタマイズされたレポートを作成できる機能を備えており、調査結果を他のメンバーに報告しながら、すばやく問題を解決できるため、システムの信頼性を高め、コストの節約にもつながります。



任意の測定パラメータをすばやく簡単に比較可能



## 仕様

確度				
パラメーター		レンジ	最大分解能	基準条件での固有確度 (測定値の% + フル・スケールの%)
電圧		1000 V	0.1 V	± (0.2% + 0.01%)
電流	i17xx-flex 1500 12"	150 A	0.1 A	± (1% + 0.02%)
		1500 A	1 A	± (1% + 0.02%)
	i17xx-flex 3000 24"	300 A	1 A	± (1% + 0.03%)
		3000 A	10 A	± (1% + 0.03%)
i17xx-flex 6000 36"	600 A	1 A	± (1.5% + 0.03%)	
	6000 A	10 A	± (1.5% + 0.03%)	
i40s-EL clamp		4 A	1 mA	± (0.7% + 0.02%)
		40 A	10 mA	± (0.7% + 0.02%)
周波数		42.5 Hz ~ 69 Hz	0.01 Hz	±(0.1%)
外部入力		± 10 V dc	0.1 mV	± (0.2% + 0.02%)
最小 / 最大電圧		1000 V	0.1 V	± (1% + 0.1%)
最小 / 最大電流		アクセサリにより定義	アクセサリにより定義	± (5% + 0.2%)
電圧の THD		1000%	0.1%	± 0.5
電流の THD		1000%	0.1%	± 0.5

固有の不確かさ ± (測定値の % + レンジの %) <sup>1</sup>

パラメーター	影響量	iFlex1500-12 150A/1500A	iFlex3000-24 300A/3000A	iFlex6000-36 600/6000A	i40s-EL 4A/40A
有効電力 P 有効エネルギー E <sub>a</sub>	PF ≥ 0.99	1.2 % + 0.005 %	1.2 % + 0.0075 %	1.7 % + 0.0075 %	1.2 % + 0.005 %
皮相電力 S 皮相エネルギー E <sub>ap</sub>	0 ≤ PF ≤ 1	1.2 % + 0.005 %	1.2 % + 0.0075 %	1.7 % + 0.0075 %	1.2 % + 0.005 %
無効電力 Q 無効エネルギー E <sub>r</sub>	0 ≤ PF ≤ 1	測定された有効電力の 2.5 %			
レンジの % で表す追加 不確かさ <sup>1</sup>	V <sub>P-N</sub> > 250 V	0.015 %	0.0225 %	0.0225 %	0.015 %

<sup>1</sup> レンジ = 1,000 V x I range

基準条件:

- 環境仕様: 23 °C ± 5 °C、少なくとも 30 分間機器を作動後、外部電磁場の影響がないこと、相対湿度 < 65 %
- 入力条件: Cosφ/PF=1、正弦波信号 f=50 Hz/60 Hz、電源 120 V/230 V ± 10 %
- 電流および電源仕様: 入力電圧 1 ph: 120 V/230 V または 3 ph wye/delta: 230 V/400 V 入力電流: I > I range の 10 %
- クランプまたはロゴウスキー・コイルの一次導体は中央の位置
- 温度係数: 28 °C を超える、または 18 °C 未満の各温度に 0.1 x 仕様精度を追加

電気仕様

電源

電圧レンジ	100 V ~ 500 V (測定回路から電力供給し、安全プラグ入力を使用) 100 V ~ 240 V (標準の電源コード (IEC 60320 C7) を使用)
電力消費	最大 50 VA (IEC 60320 入力を使用する場合、最大 15 VA)
効率	≥ 68.2 % (エネルギー効率規制に基づく)
無負荷の最大消費	< 0.3 W (IEC 60320 入力を使用して電力供給する場合のみ)
コンセント電源周波数	50/60 Hz ± 15 %
バッテリー	リチウムイオン 3.7 V、9.25 Wh、ユーザーにて交換可能
バッテリー装着時の稼働時間	標準作動モードで 4 時間、節電モードで最大 5.5 時間
充電時間	6 時間未満

データ収集

分解能	16 ビット同期サンプリング
サンプリング周波数	50/60 Hz で 10.24 kHz、電源の周波数に同期
入力信号周波数	50/60 Hz (42.5 ~ 69 Hz)
回路の種類	1-φ、1-φ IT、分相、3-φ デルタ、3-Y、3-φ Y IT、3-φ Y 平衡、3-φφ Aron/Blondel (2 要素デルタ)、3-φ オープン・デルタ・レグ、電流のみ (負荷調査)
データ保存	内蔵フラッシュ・メモリー (ユーザー交換不可)
メモリー・サイズ	一般的な 10 回のロギング・セッションに対応 (8 週間、1 分間隔) <sup>1</sup>

基本間隔

測定されるパラメータ	電圧、電流、Aux、周波数、THD V、THD A、出力、出力係数、基本出力、DPP、エネルギー
平均化期間	ユーザー選択可能: 1 秒、5 秒、10 秒、30 秒、1 分、5 分、10 分、15 分、30 分
最小値 / 最大値の平均時間	電圧、電流全周期 RMS (半周期ごとに更新)、パワー: 200ms

デマンド間隔 (エネルギー・メーター・モード)

測定されるパラメータ	エネルギー (Wh、varh、VAh)、PF、最大需要、エネルギー・コスト
間隔	ユーザー選択可能: 5 分、10 分、15 分、20 分、30 分、オフ

<sup>1</sup> 可能なロギング・セッション数とロギング期間はユーザー要件によります。

**電気仕様 (続き)**
**規格適合**

電源	IEEE 1459
----	-----------

**インターフェイス**

USB-A	USB フラッシュ・ドライブ経由でのファイル転送、最大供給電流 : 120 mA
WiFi	直接接続または WiFi 設備経由でのファイル転送およびリモート・コントロール
Bluetooth	Fluke Connect® 3000 シリーズ・モジュールからの補助測定データの読み取り (Fluke 1734、または Wifi/BLE アダプタを備えた Fluke 1732 が必要)
USB-mini	PC へのデータ・ダウンロード・デバイス

**電圧入力**

入力数	4 (三相およびニュートラル)
最大入力電圧 :	1000 Vrms、CF 1.7
入力インピーダンス	10 MΩ
帯域幅	42.5 Hz ~ 3.5 kHz
スケーリング	1:1、可変
測定カテゴリ	CAT III 1000 V /CAT IV 600 V

**電流入力**

入力数	3、接続されたセンサーに合わせてモードは自動的に選択される
入力電圧	クランプ入力 : 500 mVrms/50 mVrms; CF 2.8
ゴロウスキー・コイル入力	150 mVrms/15 mVrms (50 Hz)、180 mVrms/18 mVrms (60 Hz)、CF 4、すべて公称プローブ・レンジ
範囲	1 A ~ 150 A/10 A ~ 1500 A、フレキシブル電流プローブ i17XX-flex1500 12"
	3 A ~ 300 A/30 A ~ 3000 A、フレキシブル電流プローブ i17XX-flex3000 24"
	6 A ~ 600 A/60 A ~ 6000 A、フレキシブル電流プローブ i17XX-flex6000 36"
	40 mA ~ 4 A/0.4 A ~ 40 A、40 A クランプ i40s-EL
帯域幅	42.5 Hz ~ 3.5 kHz
スケーリング	1:1、可変

**外部入力**

入力数	2
入力レンジ	0 ~ ± 10 V dc、毎秒 1 回測定
スケール係数	形式 : mx + b (ゲインとオフセット)、ユーザー設定可能
表示単位	ユーザー構成可能 (7 文字、たとえば °C、psi、または m/s)

**ワイヤレス接続**

入力数	2
対応モジュール	Fluke Connect® 3000 シリーズ
アキュイジション	1 読み値 / 秒

環境仕様	
作動温度	-10 °C ~ +50 °C
保管温度	-20°C ~ +60 °C (バッテリー装着時) -20 °C ~ +50 °C
作動湿度	10 °C ~ 30 °C 最大、95% RH 30 °C ~ 40 °C 最大、75% RH 40 °C ~ 50 °C 最大、45% RH
作動高度	2000 m (1000 V CAT II/600 V CAT III/300 V CAT IV に出力を下げると最大 4000 m)
保管高度	12,000 m
筐体	IP50、EN60529
振動	MIL-T-28800E、Type 3、Class III、Style B
安全性	IEC 61010-1 IEC 主電源入力：過電圧カテゴリー II、汚染度 2 電圧端子：過電圧カテゴリー IV、汚染度 2 <hr/> IEC 61010-2-031: CAT IV 600 V/CAT III 1000 V
電磁両立性 (EMC)	EN 61326-1: 産業 CISPR 11: グループ 1、クラス A 韓国 (KCC): クラス A 装置 (産業放送および通信装置) 米国 (FCC): 47 CFR 15 サブパート B。本製品は 15.103 条項により免除機器と見なされます。
温度係数 :	0.1 x 仕様精度 /°C
一般仕様	
カラー LCD ディスプレイ	4.3 インチのアクティブ・マトリックス TFT、480 ピクセル x 272 ピクセル、抵抗膜方式タッチ・パネル
保証	本体および電源ユニット 2 年 (電池は含まれません) アクセサリ: 1 年 校正周期: 2 年
外形寸法	本体: 19.8 cm x 16.7 cm x 5.5 cm 電源: 13.0 cm x 13.0 cm x 4.5 cm 本体 (電源取り付け時): 19.8 cm x 16.7 cm x 9 cm
重量	本体: 1.1 kg 電源: 400 g
外部保護	ケンジントン・ロック・スロット

**i17xx-flex 1500 12" フレキシブル電流プローブの仕様**

測定レンジ	1 ~ 150 A ac/10 ~ 1500 A ac
非破壊電流	100 kA (50/60 Hz)
基準条件での固有誤差 *	測定値の ± 0.7 %
確度 173x + iFlex	± (測定値の 1% + レンジの 0.02%)
作動温度レンジに対する温度係数	測定値の 0.05%/°C
作動電圧	CAT III 1000 V、CAT IV 600 V
プローブ・ケーブル長	305 mm
プローブ・ケーブル直径	7.5 mm
最小曲げ半径	38 mm
出力ケーブル長	2 m
重量	115 g
プローブ・ケーブルの材質	TPR
カップリングの素材	POM + ABS/PC
出力ケーブル	TPR/PVC
作動温度	-20 °C ~ +70 °C テスト下での導体の温度は 80 °C を超えてはならない
温度、非作動時	-40 °C ~ +80 °C
相対湿度、作動時	15% ~ 85%、結露なし
IP 保護等級	IEC 60529:IP50
保証	1 年間

**\* 基準条件：**

- ・ 環境仕様：23 °C ± 5 °C、外部電気 / 磁場なし、RH 65 %
- ・ 主要導体は中央の位置



## モデル機能

	Fluke 1732 電力ロガー			Fluke 1734 電力ロガー			
	FLUKE-1732/B	FLUKE-1732/EUS	FLUKE-1732/INTL	FLUKE-1734/B	FLUKE-1734/EUS	FLUKE-1734/INTL	FLUKE-1734/WINTL
型式	電力ロガー基本バージョン	電力ロガー (EU/USバージョン)	電力ロガー (インターナショナル・バージョン)	電力ロガー (Fluke Connect® 対応)	電力ロガー (Fluke Connect 対応、EU および US)	電力ロガー (インターナショナル・バージョン)	電力ロガー (Fluke Connect 対応、インターナショナル・ワイヤレス)
<b>機能</b>							
Fluke Connect モジュールのサポート (最大 2 台 **)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	•	•	•	•
<b>記録</b>							
トレンド	•	•	•	•	•	•	•
<b>通信</b>							
USB (Mini-B)	•	•	•	•	•	•	•
WiFi ダウンロード機能	•	•	オプション (別売品)	•	•	オプション (別売品)	•
WiFi アクセス・ポイント経由での WiFi ダウンロード (登録が必要)**	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)
<b>付属アクセサリ</b>							
WiFi/BLE アダプタ **	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	•	オプション (別売品)	•
USB フラッシュ・ドライブ (4GB)	•	•	•	•	•	•	•
USB ケーブル	•	•	•	•	•	•	•
3PHVL-173 フラット・ケーブル	•	•	•	•	•	•	•
0.1 m ケーブル (赤 x 1、黒 x 1)	•	•	•	•	•	•	•
1.5m リード (赤 x 1、黒 x 1)	•	•	•	•	•	•	•
アリゲーター・クリップ	4	4	4	4	4	4	4
C173x ソフト・ケース	•	•	•	•	•	•	•
カラー・コーディング・セット	•	•	•	•	•	•	•
173x- 吊り下げキット	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	•	•	•	•
MP1- マグネット・プローブ	オプション (別売品)	オプション (別売品)	オプション (別売品)	4	4	4	4
i173X-flex1500 12 インチ	オプション (別売品)	3	3	オプション (別売品)	3	3	3
電源コード	EU、UK、US、AU、BR	EU、US、UK	EU、UK、US、AU、BR	EU、UK、US、AU、BR	EU、US、UK	EU、UK、US、AU、BR	EU、UK、US、AU、BR
<b>対応オプション・アクセサリ</b>							
173X- AUX アナログ・アダプター	•	•	•	•	•	•	•
i17XX-flex1500 12 インチ 電流プローブ	•	•	•	•	•	•	•
i17XX-flex3000 24 インチ 電流プローブ	•	•	•	•	•	•	•
i17XX-flex3000 36 インチ 電流プローブ	•	•	•	•	•	•	•
i40s-EL 電流クランプ	•	•	•	•	•	•	•

\* モジュールは含まれません。

\*\* 地域によっては販売されていない機種もあります。最寄りのフルーク代理店までお問い合わせください。

## ご注文情報 \*\*

**FLUKE-1732/B** 電力ロガー、基本バージョン (電流プローブなし)

**FLUKE-1732/EUS** 電力ロガー、EU および US バージョン (電流プローブあり)

**FLUKE-1732/INTL** 電力ロガー、インターナショナル・バージョン (電流プローブあり)

**FLUKE-1734/B** 電力ロガー、Fluke Connect® (電流プローブなし)

**FLUKE-1734/EUS** 電力ロガー、EU/US、Fluke Connect 対応 (電流プローブあり)

**FLUKE-1734/INTL** 電力ロガー、インターナショナル、Fluke Connect 対応 (電流プローブあり)

**FLUKE-1734/WINTL** 電力ロガー、インターナショナル・ワイヤレス・バージョン (電流プローブあり)

### Fluke 1732 の内容 :

本体、電源、電圧テスト・リード、ワニ口クリップ (4 個)、12 インチ 1,500A フレキシブル電流プローブ (3 個)、ソフト・ケース、Energy Analyze Plus ソフトウェア、電源コード、カラー・コーディング・セット、および マニュアル (USB フラッシュ・ドライブ)

### Fluke 1734 の内容 :

本体、電源、電圧テスト・リード、ワニ口クリップ (4 個)、12 インチ 1,500A フレキシブル電流プローブ (3 個)、ソフト・ケース、Energy Analyze Plus ソフトウェア、磁石付き吊りストラップ、磁石付き電圧プローブ (4 個)、WiFi/BLE アダプタ \*\*、電源コード、カラー・コーディング・セット、および マニュアル (USB フラッシュ・ドライブ)

\*\* 地域によっては販売されていない機種もあります。最寄りのフルーク代理店までお問い合わせください。



## 予防メンテナンスを簡素にして、やり直しを減らす。

Fluke Connect® システムを使って、ワイヤレスで測定データを同期することで、時間を節約し、メンテナンス・データの信頼性を高めることができます。

- 測定データをツールから直接保存して、作業指示やレポート、資産記録に関連づけられるため、データ入力時のミスを排除可能。
- 信頼性が高く追跡可能なデータを活用して、稼働時間を最大限に延ばし、確実にメンテナンスの実施を判断可能。
- 資産別にベースライン、履歴および最新の測定データにアクセス。
- 測定データをワンステップでワイヤレス送信できる機能で、ノートから転記したり、複数のスプレッドシートからコピーする作業が不要に。
- ShareLive™ ビデオ通話機能とメールで測定データを共有。
- Fluke 1732 および 1734 三相電力ロガーは、成長を続けるネットワーク接続型テスト・ツール / 機器メンテナンス・ソフトウェアの一面を担う製品です。Fluke Connect システムの詳細については、ウェブサイトをご覧ください。

詳細については、[flukeconnect.com](http://flukeconnect.com) をご覧ください



商標はすべて、登録者の所有資産です。データ共有機能を利用するには、WiFi または携帯電話のサービスが必要です。ご購入時には、スマートフォン、ワイヤレス・サービスとデータ・プランは付属していません。最初の 5 GB 分のストレージ容量は無料です。サポートされるスマートフォンの詳細については、[fluke.com/phones](http://fluke.com/phones) を参照してください。

ご購入時には、スマートフォン・ワイヤレス・サービスとデータ・プランは付属していません。Fluke Connect の一部の機能は日本国内では現時点で対応していません。

## Fluke. 動き続ける世界を支える

**Fluke Corporation**  
PO Box 9090, Everett, WA 98206 U.S.A.

**Fluke Europe B.V.**  
PO Box 1186, 5602 BD  
Eindhoven, The Netherlands

お問い合わせ先:  
フルーク  
特約店営業部

TEL : 03-6714-3114  
FAX : 03-6714-3115  
URL : [www.fluke.com/jp](http://www.fluke.com/jp)

©2017 Fluke Corporation.  
仕様は、予告なく変更される場合があります。  
3/2017 6008068c-jp

世界で最も信頼されているツール